

プロとしての自覚と責任 ～信頼される学校～

不祥事防止に向けて、各校ではコンプライアンス推進員を中心に地道な取組が展開され、教職員一人一人の意識が高まっています。新学期を前に、改めて校内ルールをしっかりと確認し、それぞれが職責の重さと誇りを自覚し、信頼される学校づくりを進め、子供たちを更なる高みへ導いていきましょう。

情報管理の徹底

名簿や文書作成等のため、個人情報や重要データを無断で校外に持ち出すことは厳禁です。校内規約に基づき適切に扱きましょう。

また、個人でのSNSによる情報発信には十分気をつけましょう。**悪気なく学校の紹介や児童生徒の写真等を掲載したことが**、個人情報の漏洩として責任を問われることにもなりかねません。教員として常に見られているという意識を持ちましょう。

児童生徒との適切な関係

児童生徒と不適切な関係になってしまう場合、ラインやメールによる個人的なやりとりから始まっていくケースが多くあります。児童生徒との個人的な電話、ラインやメールのやりとりは絶対にしないという認識が必要です。また、卒業生等との関わり方にも注意しましょう。その他、個人の携帯から保護者へ連絡することはしない、やむを得ず使用するときには管理職に報告するといったルールも確認しておきましょう。

安全運転の徹底

新年度が始まり、新しい環境になった方も多いことと思います。慣れない通勤、慣れない業務、焦る気持ち……。一瞬の判断ミスが取り返しのつかない事故につながります。早めの出勤や余裕を持った運転を心がけましょう。

また、年度替わりの機会を捉え、**運転免許証の有効期限の確認**を忘れずおこないましょう。

節度ある飲酒

歓送迎会や懇親会等、飲酒の機会が多くあります。どんなに少量の飲酒でも、どんなにわずかな距離でも運転（自転車も）は厳禁です。職場の中で互いに声をかけ合ひましょう。

量が多かったり、遅くまで飲んだりすると、**次の日も体内にアルコールが残ります**。翌朝の通勤時に、飲酒運転にならないよう十分気をつけましょう。



年度当初に校内ルールの再確認を!